

# 音楽の都ウィーンで育まれた 美しい調べ(全4回)

講師 音楽評論家 奥田佳道氏

私たちの憧れの作曲家、そして歴史的な演奏家が行き交った街。それがハプスブルクの帝都でもあったウィーンです。ザルツブルク出身のモーツァルト、ボンのベートーヴェン、ハンブルクのブラームス。みなウィーンで創造の喜びを分かち合いました。彼らが拠点としたからこそ、ウィーンは楽都と呼ばれるようになったと言えるでしょう。古典派の時代からロマン派へ、そして世紀末へ。作曲家の歩み、名曲に、あらためて想いを寄せたいと思います。伝統と格式を誇る宮廷歌劇場、楽友協会、ウィーン・フィルのほか、華やかなウィンナ・ワルツやニューイヤーコンサートの話題も添えます。

※ピュアオーディオの使用はありません。会場備え付けの音響機器を使用します。

🎵第1回 9月14日 モーツァルト

♪第2回 10月12日 ベートーヴェン

♪第3回 11月 9日 ブラームス

♪第4回 12月14日 ウィーン・フィルの調べ～ニューイヤーコンサート



日時：第1回：9月14日,第2回：10月12日,第3回：11月9日,第4回：12月14日  
すべて水曜日 14時～15時30分

会場：大和市文化創造拠点シリウス 6階生涯学習センター 601講習室

定員：40名(先着)

対象：18歳以上の大和市内在住・在勤の方(高校生を除く)

参加費：各回1,000円(全4回通しで申し込むと3,000円)

申込：8/20(土)10時から受付開始

お電話または6階生涯学習センター窓口へ

市外の方は8/26(金)からお申込みいただけます。

右のQR、お電話または6階生涯学習センター窓口へ



お申込・お問合せ 046-261-0491

主催 | やまとみらい(大和市文化創造拠点等 指定管理者) / 大和市生涯学習センター

<https://yamato-bunka.jp>



## 講師 奥田佳道さん プロフィール

1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。

「音楽の友」などに寄稿。これまでにNHK、日本テレビ、WOWOW、クラシカジャパン、ミュージックバードの音楽番組に出演。

現在NHK R1「音楽の泉」、ラジオ深夜便「クラシックの遺伝子」に出演中（いずれも聴き逃し配信あり）。

著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」（音楽之友社）、「おもしろバイオリン事典」（ヤマハ）ほか。

### 第1回 モーツァルト(1756～1791)

生地ザルツブルクの司教と決別し、1781年から音楽の都ウィーンでフリーランスに近い形で演奏・創作を行なったモーツァルト。活動の華はピアノ協奏曲の自作自演でした。オペラや交響曲誕生の背景や初演に想いを寄せます。

### 第2回 ベートーヴェン(1770～1827)

鍵盤のヴィルトゥオーゾ（華やかな技をもった名手）として楽都ウィーンに名乗りを上げたベートーヴェンは1800年春、29歳のときに交響曲第1番を発表しました。名交響曲、協奏曲、ソナタの魅力をあらためてお話しします。

### 第3回 ブラームス(1833～1897)

ドイツ北部の港町ハンブルク出身のブラームスは20代の終わりからウィーンを拠点に活躍。楽友協会、ウィーン・フィルとも深い絆で結ばれていました。お気に入りの避暑地で作曲のペンを執った夏の作曲家でもありました。

### 第4回 ウィーン・フィルの調べ～ニューイヤーコンサート

世界90以上の国と地域で放送されるニューイヤーコンサートの歩み、憧れの指揮者についてお話をし、ワルツ王ヨハン・シュトラウス、その弟ヨーゼフらの名曲をご紹介します。心も躍るウィンナ・ワルツ、ポルカ、ギャロップたち。

※ 天候や交通機関の運行状況及びその他不可抗力により、開催が中止となる場合があります。

※ 駐車場の数に限りがありますので公共の交通機関でお越しください。

～大和市生涯学習センターからのお知らせ～

メールマガジンを発行しています。

QRコードの申込フォームから是非ご登録ください。

